



憧れの選手から直接指導を受けた
バレーボール教室

盛り上がったフレンドリーマッチ

宝くじスポーツフェア 【はつらつママさんバレーボールinだて】

7月1日、「宝くじスポーツフェアはつらつママさんバレーボールinだて」が伊達市総合体育館で開催されました。世界で活躍した往年の名選手12名が勢揃いし、ドリームチームとして会場を盛り上げました。

午前中はバレーボール教室が行われ、地元で活動する少年団やサークルのメンバーが参加し、パスやサーブなどの基礎の指導を受け、選手との交流を深めました。

午後からは、ドリームチームと地元選抜の3チームが対戦するフレンドリーマッチが開催。数々の迫力あるプレーに、来場者1,700名の大きな拍手が会場を包みました。

おおたきの杜×大滝小学校1・2年生 「七夕交流会」

7月5日、特別養護老人ホームおおたきの杜で、毎年恒例の七夕交流会が行われました。

交流会は、大滝小の児童からの歌や音楽のプレゼントでスタート。外はあいにくの雨模様でしたが、悪天候を吹き飛ばすような子どもたちの明るい声に、入居者の大きな拍手が送られました。

その後、児童と入居者は『みんな元気に』『勉強がんばりたい』などの願いを短冊に込め、七夕飾りとともに、大きな笹の葉へ飾りました。



みんなの願いが叶いますように

太陽光発電の本体に接近！



次世代エネルギーパーク市民見学会

6月28日、市主催の「次世代エネルギーパーク市民見学会」が行われました。

今年1月に市が「次世代エネルギーパーク」の認定を受けてから、初めての見学会です。

市の募集に25名の市民が参加し、大滝区の木質ペレットプラントや長和町の伊達ソーラー発電所、南黄金町の伊達ウィンドファームを訪れ、各施設の担当者からの説明や、エネルギーがつくられる工程を間近で見学し、次世代エネルギーへの理解を深めていました。

第13回おおたき国際ノルディックウォーキング

7月22日、大滝総合運動公園で『第13回おおたき国際ノルディックウォーキング』が開催されました。

ノルディックウォーキングは、フィンランド生まれのスポーツで旧大滝村が国内発祥地。トレーニング効果が大きく、簡単で安全なスポーツとして、近年注目を集めています。

この日は、心地良い風が吹きぬける絶好のウォーキング日和となり、市内外から参加した約400名が大滝の自然の中で爽やかな汗を流していました。



景色を楽しみながら歩く参加者

自身の作品について語る野田画伯



写実絵画の競演 『存在の美学—伊達市噴火湾文化研究所同人展』

7月11日、カルチャーセンターで、第2回伊達市噴火湾文化研究所同人展が開催されました。

市噴火湾文化研究所を拠点に活躍する日本写実絵画の第一人者、野田弘志画伯を中心に永山優子、廣戸絵美両画伯が、写実表現を研究する集団「同人」を発足させ、平成22年に初めて開催された展覧会に続く2回目。今回は、同じ表現方法に共鳴する画家5名も加わり、市制施行40周年記念事業として道庁赤れんが庁舎でも開催されました。



有珠海水浴場海開き・ 第31回有珠磯まつり

7月1日、夏の伊達観光のトップを切って、有珠海水浴場で『第31回有珠磯まつり』が開催されました。

折からの強風が吹きすさぶ中、前浜で水揚げされた生うに、あわび、毛がになどの海産物を格安で販売。

毎年大好評の数量限定販売の磯なべやうに丼が、来場者の舌をうならせていました。

また、このまつりに先立ち、8月19日まで開設される有珠海水浴場の「海開き」もあわせて行われ、期間中の利用者の安全を祈願し、神事が執り行われました。



あっという間に売り切れた「毛がに」



神事は強風の中で行われました